

一般国道47号 新庄古口道路 トンネルの地質調査結果と今後の対応方針について

- 新庄古口道路(10.6km)では、今年7月15日に開通した戸沢村大字津谷～古口(2.2km)を含め、これまでに2区間・4.6kmが開通しており、現在、残る区間(6.0km)について早期開通に向けて鋭意工事を進めているところです。
- 今般、当該区間にあるトンネル掘削予定箇所の地質調査を実施した結果、平成28年度に戸沢村蔵岡地区の切土箇所で確認されたものと同様の重金属が確認されました。
- この重金属は自然由来であり、土壌ではなく岩石中に存在することから土壌汚染対策法は適用されませんが、これまでに確認された自然由来の重金属と同様に、学識者・専門家の助言をいただきながら適切に対応してまいります。

■地質調査結果

鉛最大値 : 0.043 mg/L(基準値※1:0.01mg/L以下)
砒素最大値 : 0.025 mg/L(基準値※1:0.01mg/L以下)

- ※1 今回の重金属は土壌汚染対策法は適用されませんが、参考として土壌汚染対策法の基準値を摘要しています。
- ※2 今回の試験値は岩石を粉砕し土の状態で行った短期溶出試験による値です。
(現地で採取した岩石を土壌汚染対策法に定める測定方法に準拠し2mm以下に粉砕した試料で試験を実施)
- ※3 基準値設定の考え方(地下水経路による摂取のリスク)は、70年間、1日2リットルの地下水を飲用した場合、発がん性リスクが10万分の1となるレベルとなっています。

■対応方針

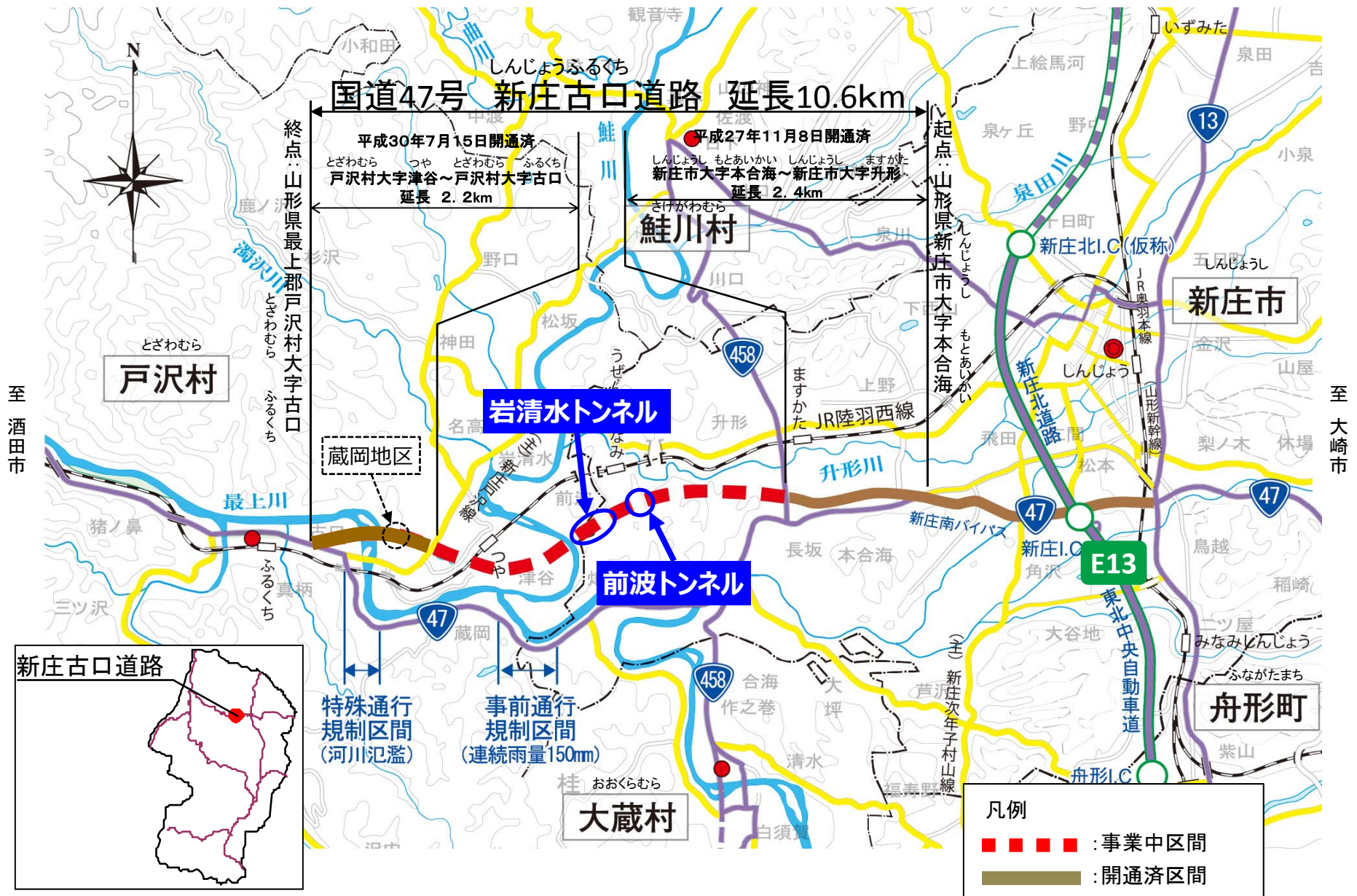
- ①掘削により発生した岩石の対応方針
⇒ 道路事業用地内で盛土内封じ込め
- ②盛土箇所のモニタリング調査
⇒ 重金属の溶出の有無を確認するため、周辺の排水路等のモニタリング調査を実施

<発表記者会: 山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会、山形建設業界専門紙>

問 合 せ 先

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所 電話番号 023-688-8421(代表)
副所長(道路) いしい しんご 石井 真吾(内線205)

位置図



対策必要土の盛土内封じ込めイメージ

